



インターネットでの情報提供	
提供予定日	4月24日

平成25年4月23日(火)県政記者クラブ配付資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
人づくり文化課	文化企画係長	赤地 昭弘	代表058-272-1111(内2455)
	文化企画係	市岡 美咲	直通058-272-8241

第7回円空大賞受賞者の決定

かとうつぶさ
～大賞に初の岐阜県作家 加藤 委 さん～

県では、芸術文化の創出・振興とふるさとへの誇りの醸成を目的に、平成11年度に円空大賞を制定し、これまで6回にわたり、立体造形、絵画、映像等の分野において、郷土の偉人である「円空」を連想させるような顕著な業績をおさめている方々を表彰しています。

このたび、第7回の円空大賞において、以下のとおり円空大賞1名、円空賞4名を決定しました。これにより、県民の皆様にも優れた芸術文化に触れる機会を提供するとともに、円空を岐阜県の誇りとして広くPRしていきたいと考えています。

記

1 受賞者一覧（選評・プロフィール等は別添資料参照）

賞の名称	受賞者名	分野	性別	年齢	住所	職業
円空大賞	加藤 委	立体造形	男性	51	岐阜県多治見市	陶芸家
円空賞 (50音順)	斎藤 隆	絵画・平面	男性	70	福島県須賀川市	画家
	田辺 小竹	立体造形	男性	39	大阪府堺市	竹工芸作家
	藤田 昭子	立体造形	女性	79	神奈川県平塚市	彫刻家
	ユリー・ルシテイン	映像・その他	男性	71	ロシア(モスクワ)	アニメーション作家

2 選考経過

選考委員等による受賞候補者の推薦を基に、選考委員会で意見聴取・意見交換を行い、知事が選考。

<選考委員会の開催>

第1回：平成24年11月13日(京都市)、第2回：平成25年2月1日(岐阜県図書館)

3 第7回円空大賞授賞式・円空大賞展

円空大賞授賞式

- ・日時：平成26年1月24日(金)
- ・会場：岐阜県美術館
- ・内容：賞状、トロフィーの授与等

円空大賞展 上記授賞式に引き続き開場式を予定

- ・日時：平成26年1月24日(金)～3月9日(日)
- ・会場：岐阜県美術館
- ・内容：受賞者5名の作品の展示、本物の円空仏の展示等

【円空大賞の概要】

*円空（1632～1695年）は、江戸時代に美濃国（岐阜県）に生まれ、全国を行脚しながら、生涯に12万体の神仏像を彫ったといわれる修行僧です。円空は人々の心を癒やし続け、その作品の単純稚拙の美や、そこから感じられる人間らしさ、慈愛の精神は、現在も私たちに深い感動とやすらぎを与えています。

賞の種類・内容

円空大賞（1名）／賞金300万円とトロフィー（清水 六兵衛 作）

円空賞（4名）／賞金100万円とトロフィー（同上）

清水六兵衛...江戸後期（1771年）に初代六兵衛窯が京都五条坂に開窯、230年余の歴史を有する京焼の窯元。現在の当主は1954年生まれ、2000年に8代目清水六兵衛を襲名。

円空大賞の対象要件

立体造形、絵画、映像等の分野で、めざましい活躍をし顕著な業績をおさめている者を対象とし、国籍や年齢は問わない。（活動や成果物の発表年、制作年は問わない）

なお、原則として円空賞のうち1名は、岐阜県に在住する者あるいは岐阜県出身者を対象とする。また、1名は外国人を選考することとする。

選考基準

円空大賞は、世界の造形作家の活動の中から、その活動や作品が人々の心を癒しやすらぎを与え、円空を連想させるようなめざましい業績をあげるとともに、芸術文化の振興に寄与する者（彫刻など立体造形を主に工芸、絵画、映像、その他の視覚芸術も含む）に対して与えられるものとする。

具体的には、次のいくつかを備えたもの。

- （1）風土性と国際性：世界各地の風土の土着性に根ざしながら、それゆえに国際的にアピールできるもの
 - （2）自然とのかかわり：自然との交流を創作の契機としたもの
 - （3）伝統性と現代性：伝統性と現代性を兼ね備えたもの
 - （4）在野性と民衆性：地域の民衆と交流し、彼らに慰めを与えるヒューマンな性格
 - （5）身体性：知的、頭脳的であるよりむしろ身体性に根ざした素朴で率直な表現
 - （6）素材と伝達媒体：木、布、紙、石、金属、土、水、コンクリート、プラスチックなどの素材を生かした造型、コンピューターのような電子媒体を用い、上記（1）～（5）のいくつかに合致する表現
 - （7）上記（1）～（6）のような視点を持つ研究、評論
- なお、受賞者の選考にあたっては、隠れた芸術家を積極的に取りあげることとする。

第7回円空大賞選考委員会（敬称略）

委員長／梅原 猛（国際日本文化研究センター顧問）
副委員長／辻 惟雄（東京大学名誉教授、多摩美術大学名誉教授、MIHO MUSEUM 館長）
委員／榎本 徹（岐阜県現代陶芸美術館館長）
木幡 和枝（東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授）
今野 由梨（円空研究家／ダイヤルサービス社社長）
新宮 晋（造形作家）
長谷川公茂（円空学会理事長）
パトリシア・フィスター（国際日本文化研究センター教授）
日比野克彦（アーティスト、東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授）
山本 容子（銅版画家）
ヤン・ファン・アルフェン（ニューヨーク・ルービン美術館学芸部長）

<参考> 過去の受賞者一覧

第1回(平成11年度選考)

円空大賞	西村 公朝	(仏像彫刻家)	大阪(受賞当時の居住地 以下同じ)
円空賞	江口 週	(彫刻家)	東京
	寛 忠治	(画家)	愛知
	鈴木 実	(彫刻家)	茨城
	ウォルター・ベイリー	(彫刻家)	イギリス
知事賞	山田 光	(造形作家)	京都(岐阜県出身)
特別賞	リー・ブリーディー	(舞台デザイナー)	イギリス

第2回(平成13年度選考)

円空大賞	加藤 昭男	(彫刻家)	東京
円空賞	久世 建二	(陶造形家)	石川
	小清水 漸	(造形作家)	大阪
	朱 銘	(彫刻家)	台湾
	戸谷 成雄	(彫刻家)	埼玉
	ヘリ・ドノ	(造形作家)	インドネシア
知事賞	天野 裕夫	(彫刻家)	神奈川(岐阜県出身)

第3回(平成15年度選考)

円空大賞	三浦 景生	(染色家)	京都
円空賞	菊畑 茂久馬	(画家)	福岡
	ニコラ・アルカン	(彫刻家)	フランス
	ふじい 忠一	(立体作家)	三重
	堀尾 幸男	(舞台美術家)	埼玉
	前田 常作	(画家)	東京
知事賞	関谷 義道	(書家)	岐阜

第4回(平成18年度選考)

円空大賞	新宮 晋	(造形作家)	兵庫
円空賞	秋山 陽	(陶芸家)	京都
	伊藤 慶二	(陶工)	岐阜
	アクセル・カセル	(彫刻家)	フランス
	野田 雄一	(ガラス造形作家)	富山

第5回(平成19年度選考)

円空大賞	李 禹煥	(造形作家)	神奈川
円空賞	遠藤 利克	(彫刻家)	埼玉(岐阜県出身)
	浜田 知明	(版画家・造形作家)	熊本
	藤森 照信	(建築史家・建築家)	東京
	横尾 忠則	(美術家)	東京

第6回(平成22年度選考)

円空大賞	フランス・クライスバーク	(彫刻家)	ブラジル
円空賞	高山 登	(美術家・造形作家)	東京
	田中 浪	(ダンサー)	山梨
	流 政之	(彫刻家)	香川
	林 武史	(彫刻家)	埼玉(岐阜県出身)